

【公立病院経営強化ガイドライン（総務省）】  
地域の医療需要に応じ医療機関が担うべき役割・機能  
を見直し、最適化を図ったうえで、病院間の連携を強化



【彦根市立病院の基本理念】  
住みなれた地域で健康をささえ  
安心とぬくもりのある病院



持続可能な地域医療  
提供体制を確保する

## 6つの戦略を実行

### 1 役割・機能の最適化と連携の強化

- ①地域医療支援病院としての役割強化→入院診療の強化
- ②紹介・逆紹介率向上 → 病病連携・病診連携の継続
- ③高度急性期機能の充実 → 脳卒中ケアユニットの開設

### 2 医師・看護師等の確保と働き方改革

| 医師の確保                                                        | 働き方改革                                           |
|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 【医師】<br>医師確保の働きかけ強化<br>働きやすい勤務環境の整備<br>若手医師確保                | 適正な労務管理<br>当直勤務の軽減                              |
| 【看護師】<br>学校等の訪問先の拡大<br>経験者対象の説明会開催<br>SNSの活用<br>看護学生アルバイト受入れ | 人材定着<br>育休復帰者への面談<br>看護提供方式の再考<br>認定・特定看護師の取得支援 |
| 【メディカルスタッフ】<br>スタッフの病棟、各センターへの配置、新たな技術の習得                    |                                                 |
| 【DA(医師事務作業補助者)】<br>配置の最適化による医師の負担軽減                          |                                                 |

タスクシフト・タスクシェアの推進

### 3 経営形態の見直し

現行の「地方公営企業法」の全部適用を維持する。

### 4 新興感染症に備えた平時からの対応

行政機関・医療機関と議論し、BCPに基づき必要な準備を行う。

- ①感染拡大時 → 感染症専用病棟を設置、専従の感染管理者を配置
- ②平時 → 他の保険医療機関と連携、マニュアルの整備・見直し、研修の実施(集合研修、e-ラーニング)

### 5 施設・設備の最適化

- ①電子カルテシステムの更新とサイバーセキュリティ対策
- ②医療DXの取組等
- ③長寿命化計画に基づく施設整備

### 6 経営の効率化等

- ①外来の縮小による入院診療の強化  
→ 外来入院患者数比率(外来患者数÷延べ入院患者数)＝150%台を実現
- ②手術件数の維持  
→ 手術件数年間4,000件、新規患者の手術実施率向上(50%以上)
- ③化学療法の充実  
→ 通院治療センターを拡充、入院化学療法の促進
- ④緊急入院から予定入院へシフトし、医療の質を向上する
- ⑤手術や救急医療等の高度かつ専門的な医療の提供体制を強化  
→ 「急性期充実体制加算」の取得
- ⑥施設の有効活用  
→ 脳卒中ケアユニット(SCU)開設、MRI装置2台体制等
- ⑦「落穂ひろい」活動の継続  
→ 医療の質向上と診療報酬算定率の向上
- ⑧費用の削減  
→ 人件費、材料費、経費の適正化を図る

※数値目標は裏面に記載のとおり。

経営指標と収支計画

医療機能・医療の質および連携強化等に係る数値目標

「数値目標」に記載のとおり

収支目標

経常収支比率100%を目標とする。

一般会計繰入金

繰出基準の範囲内を基準とし、一般会計と病院事業会計の収支バランスを鑑みながら、毎年度、市と協議し繰入金額を決定する。

数値目標

経営の効率化に係る数値目標

|                  | R6年度  | R7年度  | R8年度  | R9年度  |
|------------------|-------|-------|-------|-------|
| 外来入院患者数比率(%)     | 169.5 | 167.4 | 163.0 | 158.2 |
| 紹介率(%)           | 68.0  | 68.0  | 69.0  | 70.0  |
| 逆紹介率(%)          | 82.0  | 82.0  | 83.0  | 84.0  |
| 手術件数(件/年)        | 4,300 | 4,300 | 4,400 | 4,400 |
| 新規入院患者への手術実施率(%) | 50.0  | 50.0  | 50.0  | 50.0  |
| 化学療法(外来)(件/年)    | 4,000 | 4,100 | 4,200 | 4,300 |
| 化学療法(入院)(件/年)    | 1,000 | 1,050 | 1,100 | 1,100 |
| 緊急入院の割合(%)       | 53.0  | 52.5  | 52.0  | 51.0  |

医療機能・医療の質、連携の強化等に係る数値目標

|              | R6年度    | R7年度    | R8年度    | R9年度    |
|--------------|---------|---------|---------|---------|
| 病床稼働率(%)     | 80.9    | 80.9    | 82.1    | 83.3    |
| 経常収支比率(%)    | 95.9    | 97.2    | 98.5    | 100.3   |
| 修正医業収支比率(%)  | 95.4    | 95.8    | 97.2    | 99.1    |
| 入院患者数(延べ)(人) | 120,450 | 120,450 | 122,275 | 124,440 |
| 入院単価(円)      | 71,000  | 73,000  | 74,000  | 75,000  |
| 平均在院日数(日)    | 11.8    | 11.8    | 11.6    | 11.4    |
| 外来患者数(延べ)(人) | 204,120 | 201,690 | 199,260 | 196,830 |
| 外来単価(円)      | 21,000  | 21,000  | 21,000  | 21,000  |
| 職員給与比率(%)    | 50.4    | 49.5    | 48.6    | 47.7    |
| 材料費比率(%)     | 27.7    | 27.4    | 27.2    | 26.8    |

点検・評価

- 各所属において取り組み項目の実施状況を確認する。
- (仮称)彦根市立病院経営強化プラン評価委員会を設置し、収支状況や数値目標等を点検・評価しホームページ等で広く公表する。